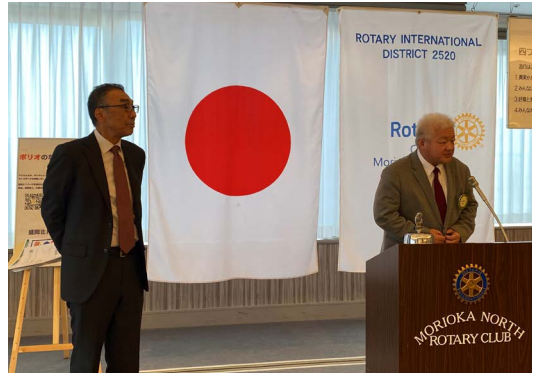


■卓話■

ゲストスピーカー 一般社団法人岩手スポーツファンド代表理事 平藤淳様  
紹介 川又康主会員



ゲストスピーカー  
一般社団法人岩手スポーツファン代表理事  
平藤淳様



川又康主会員からご紹介

スポーツ支援の新しい形  
岩手スポーツファンド始動

盛岡北ロータリークラブ 例会  
2025年11月27日  
ホテルメトロポリタン ニューウイング

複製資料のpdfファイルが <http://www.mac.ne.jp/~hirafuji/morikitaro.pdf> にあります →



## はじめに

- 岩手ゆかりのアスリートたちは、挑戦を重ね、私たちに感動を届けてきました。
- しかし、その挑戦の裏には、環境の変化や支援の不足といった大きな壁があります。
- 岩手スポーツフンドは、子どもたちやアスリートが「もう一歩」を踏み出すための伴走者となり、挑戦を支える新しい仕組みです。

## 法人概要

- ・幅広い視点と経験で、挑戦を変える体制
- 一般社団法人 若手スポーツファンダ  
若手若婦団員海外研修センター設立（11月25日～2025年1月1日設立）
- ・理事構成：スポーツ、行政、メディア、地域関係者など多様な分野
- ・ 平澤 浩（代表理事、一般社団法人若手若婦団員若手若婦協会会長）
  - ・ 中野 洋子（理事、東京大学大学院経済学・経営学専攻（フェリス学院））
  - ・ 中野 子（常務理事、元光生新聞社長（フェリス学院））
  - ・ 長岡 広成（元エディタースタジオ（ディレクター））
  - ・ 長岡 浩（元若手若婦団員海外研修センター常務理事）
  - ・ 長岡あゆみ（元JICAフェリス代表）
  - ・ 藤澤 幸雄（株式会社社会交流センター代表取締役）
  - ・ 藤澤 幸子（フェリス）（若手若婦アドバイザー）



## 事業概要

- ・従来の制度では届かなかった挑戦を後押し
  - ・変化に対応した支援(事業費助成)を行う
    - ・代表選考方法の変化 → 単独予選会前者から、ポイント、標準記録、複数大会、トレーニングセンター
    - ・活動形態の変化 → 学校部活動から地域クラブへの変化
  - ・活動対象は「世界に踏み出したい、もう一歩」の事業
    - ・大会参加や合宿など「代表選考」への挑戦を支援
      - ・競技がウララシメになる
      - ・新たな技術獲得のためのユースアップ奨励を支援
    - ・その他、アスリートが必要とする「もう一歩」の事業を柔軟に助成

新しい形

- 必要な時に、個人やチームの挑戦へ柔軟に対応
  - 既存選手強化事業では実施しにくい事業を行う
    - 日本スポーツ協会の文庫：年次計画書、既存枠組み中心
    - スポーツファンドの支援：必要な時に、個人やチームの挑戦に柔軟に対応
- アスリートの「自律」と「自立」を促す支援
  - 事業のスタートは、アスリートからの申請
- 原資は広く皆さまから
  - 公の資金は、日本スポーツ協会が行う
  - 皆さまの資金が、その効用を境でよく

### 助成事例

- 第1期助成アスリート
- ・バドミントン(男性、1997年生、S3 左利腕切羽)
  - ・日本バレー水泳連盟(S3)5名指定
  - ・日本ラケットンテ(S3)自由1位、10m自由3位
- ・課題
- ・高内にバレー経験者がない
  - ・技術向上の機会が限られている
- ・申請内容
- ・Webリモートコーチングを受講経費の助成
- ・助成内容
- ・コーチング経費の一部を助成(11月～1月)
- ・期待する成果
- ・記録の向上、指定レベルの上昇
- ・達成すべき目標
- ・2026年愛知アジア競技大会出場
  - ・2026年ロサンゼルスパラリンピック出場



## むすびに

岩手のアスリートや子どもたちが  
世界へ羽ばたく姿を、県民みんなで支えましょう。

「挑戦の伴走者」として、あなたも参加できます。

ご入会はこちらから↓  
<https://shop.iwatesportsfund.com/>



参考:既存のスポーツ関係支援先

- ・障がいのある人もない人も共にスポーツができる地域づくりを支援したい
- ・会 若手障がい者スポーツ協会 賛同会員  
<https://www.itsai-sports.or.jp/> / <http://page0471/>
- ・若手県のスポーツ全般を支援したい
- ・会 若手県スポーツ協会 賛同会員  
<https://www.itsai-sports.or.jp/support/index.html>
- ・寄附除税を受け、特定の競技団体、アスリート、寄附をしたい
- ・会 若手県スポーツ協会 免税希望（任意寄附）  
<https://www.itsai-sports.or.jp/support/1/ifa.html>
- ・アスリートを雇用したい
- ・会 若手県スポーツ協会 若手スポーツアスリート無形施設紹介所  
<http://ahtler.jp/>





SAA 鈴木裕子会員

## ■会長報告■

秋も深まり日の短さがはっきりと感じられるようになりました。冬になるとこれほど騒がれている熊たちも冬眠して、街々に出没しなくなっていると思いますが、どうやら今年は違うということです。

殺した熊の胃の中を調べると中は空っぽでどうやら熊たちのえさ不足もかなり深刻らしいのです。そのために冬眠に入るための十分な脂肪が蓄えられず今年はどうやら冬になっても街々に出没しそうだとのこと。皆様今年の冬は十分気を付けましょう。

さて、政治の世界に目を向けると中国の日本に対する威嚇が度を越えたものになっております。何故あのようにならわに怒りの感情を外に出すのか理解しかねておりましたが、その訳をある人の話から聞きました。アメリカにCSIS（国際戦略問題研究所）があり、台湾有事のシミュレーションを24のケーススタディで行ったとのこと。そのうち22回は日米の勝ち。日米の勝てなかった二つはアメリカが参戦しない場合と自衛隊が参戦しない場合であったとのこと。つまり自衛隊とアメリカが協力すれば中国の台湾統一はできないということです。そのようなケーススタディの結果を踏まえれば高市発言に過剰に反応するのも理解できるわけです。お互い引っ越しのできない隣国同士、子や孫の世代ではこのような関係は解消して仲良く隣国同士になりたいものです。

良い話もあります。大谷がWBCへの参加を表明し

ました。大谷が出れば他の日本選手が出ないわけにはいきません。佐々木朗希、今永、山本、鈴木といった侍ジャパンの素晴らしいプレーが数か月先に見ることができると思うとわくわくいたします。そして、もう一つ。前田健太が楽天に移籍しました。あのピッチングを盛岡や仙台で目の前で見れると思うとこれもわくわくいたします。

今、私、ちょっと前まで大リーグの素晴らしいプレーを見続けていたので「大リーグロス」になっております。特にドジャースに負けた時のグレーロJrが甲子園の高校生のように泣いていた顔を今でも思い出してしまいます。

春が待ち遠しい限りです。

## ■幹事報告■

1.11/30 地区活性化セミナー 参加者の皆さんへ  
盛岡グランドホテル 9時15分 登録受付  
10時 開会点鐘 12時 閉会点鐘

### 2.2026-2027年度 地区大会

日程変更のお知らせ

先週、ファイヤーサイドミーティングにお越し頂いた、柴田ガバナー年度の地区大会は

2027年4月24日（土）・4月25日（日）

会場 盛岡グランドホテル

（変更前 2027.4.17 4.18）

### 3.例会の座席について

本日、席わりはトランプをひいてランダムに着席いただきました。会員みなさんの交流をはかる目的で引き続き行いたいと思います。

## ■ゲスト・ビジター■

ゲスト 一般社団法人岩手スポーツファンド  
代表理事 平藤淳様

## ■メーキャップ■

北田春美会員（7/26 サマーガーデン）

## SMILE

☆渡邊史隆会員…ゲストスピーカーの平藤様、本日はありがとうございます。ご来訪に感謝してスマイルします。

☆岩井澤昭一会員…今日も皆様にお会いできて大変嬉しいのでスマイルします。

☆鈴木裕子会員…ゲストスピーカー平藤様を歓迎してスマイルします。

出 席 報 告

会員数	35名
出席数	9名
出席率	27.27%
前々回修正出席率	50.00%